

第18号

平成31年3月18日

工業系高校人材育成コンソーシアム千葉会長 小野祐司

平成31年2月5日、千葉県立現代産業科学館を会場として、平成30年度「工業系高校人材育成コンソーシアム千葉（以下コンソーシアム）・第2回総会を開催しました。

1

平成30年度 第2回運営委員会及び第2回総会

総会の内容は、以下の通りでした。

(1) 報告

- ア 運営委員会の結果報告について
- イ 本年度の活動報告について
- ウ 姉崎高校「ものづくりコース」・天羽高校「工業基礎コース」の設置に向けた準備状況について

(2) 協議

- ・ 来年度の活動計画（案）及び今後の活動について

【会長挨拶】

コンソーシアム千葉は平成26年に発足して5年目となる。これまでに運営委員会、総会、ワーキンググループ会議、また、研修会等を開催させていただいたが、皆様の御協力に本当に感謝している。今日、この会場に来るまで、電車の中で新聞を読んでいたところ、「ものづくり 未来への発表会」という、千葉県職業能力開発大学の記事が掲載されていた。工業高校の生徒もお世話になり、本当にありがたいと感謝申し上げます。

また、コンソーシアム千葉からの提言により、普通科に工業に関するコースを設置する高等学校の2校について、報告があると思うが、そういったところにも御意見・御指導・御支援をお願いしたい。

(1) 報告

【報告ア】運営委員会の結果報告について（平成30年12月21日電子メール開催）

1 新規会員の加入について

昨年の11月から12月にかけて10企業等を訪問し、コンソーシアム入会について説明し募集させていただいたところ、8企業から入会希望をいただいた。来年度の総会から参加していただく。

ハヤシレピック株式会社・日宝化学株式会社・D I C株式会社・丸善石油化学株式会社・株式会社オチアイ
一般財団法人労安全衛生管理協会・北越コーポレーション株式会社・住友建機株式会社

2 新規運営委員について

本会の創立から会員として積極的に参加いただいている「新日鐵住金株式会社・君津製鐵所」様に運営委員会に参加いただいているかどうかという御意見があり、事務局としても是非参加いただきたいと考え、御協力をお願いしたところ、こころよくお引き受けいただいた。

3 設置要綱の改正について

設置要綱の第10条（4）における「コンソーシアム委員」が「工業教育研究委員」に改正となった。

【報告イ】本年度の活動報告について

1 第1回運営委員会・第1回総会

(1) 日 時 平成30年6月13日(水) 13:30~16:00

(2) 会 場 日本大学生産工学部
津田沼キャンパス 39号館6階スプリングホール



2 平成30年度 第12回高校生理科研究発表会

(1) 日 時 平成30年9月29日(土) 8:30~17:00

(2) 会 場 千葉大学西千葉キャンパス体育館等

3 千葉県産業教育フェア・千葉県特別支援学校ものづくりフェア

(1) 日 時 平成30年10月28日(日) 10:00~16:00

(2) 会 場 きぼーる(アトリウム)

4 第35回総合技術コンクールへの後援

(1) 日 時 平成30年12月1日(土)

(2) 会 場 千葉県立市川工業高等学校



5 職員研修「課題研究基礎コース」

(1) 日 時 平成30年12月10日(月)

(2) 会 場 千葉県立京葉工業高等学校

(3) 講 師 千葉大学大学院工学研究院 特任助教 小岩 健太 氏

6 第2回運営委員会(平成30年12月21日電子メール開催)

(1) 議事1 新規会員の加入について

(2) 議事2 新規運営委員について

(3) 議事3 設置要綱の改正について

7 第2回総会・課題研究発表会

(1) 日 時 平成31年2月5日(火)

・ 総 会 13:00~14:30

・ 生徒研究発表会及び表彰式 14:00~16:30

(2) 会 場 千葉県立現代産業科学館 2階 研修室等



【報告ウ】姉崎高校「ものづくりコース」・天羽高校「工業基礎コース」の設置に向けた準備状況について(県教育庁企画管理部教育政策課高校改革推進室)

設置準備室会議は、それぞれ2, 3回程度開催され、視察及び各会議の報告や、企業連携を踏まえた教育課程(案)を中心に協議した。柱となる企業との連携体制の構築に向け、地元自治体や企業等との意見交換の場として「連絡・調整会議」を2回開催した。

会議では、地域や企業が期待する生徒像や、学校が検討している学習内容、企業連携等について幅広く意見交換を行った。視察は、先進的な工業教育の参考にするため、総合学科として工業、情報の科目を中心とする系列がある都立つばさ総合高校と、企業連携の革新的な取組を行っているデュアルシステム科がある都立六郷工科高校を視察した。さらに、企業連携の検討に当たり、職員研修の内容や施設について調査するため、普通科ではこれまで機会がなかった、新日鐵住金(株)様の君津製鐵所、丸善石油化学(株)様の千葉工場を視察した。

最後に、工業高校の実習内容及び施設・設備について調査するため、千葉工業高校の電子機械科、電気科、情報技術科の実習設備を視察した。今後は、実習室の施設・設備や、広報、具体的な企業連携などの検討が必要となってくる。

(2) 協議

・来年度の活動計画（案）及び今後の活動について（事務局）

来年度の活動計画としては、会議として6月に運営委員会、総会を開催し、各校の進路状況や姉崎高校・天羽高校のコース設置に向けた準備状況について報告する。また、新会員にも総会から参加していただき、「ワーキンググループ会議」の秋開催を検討しているが、総会で説明させていただく。

事業計画としては、昨年度から開催している職員研修を継続し、研修内容を発展させていきたい。また、千葉大学様主催の高校生理科研究発表会等における生徒の参加数増加に向けた情報発信等の取組も検討したいと考えている。

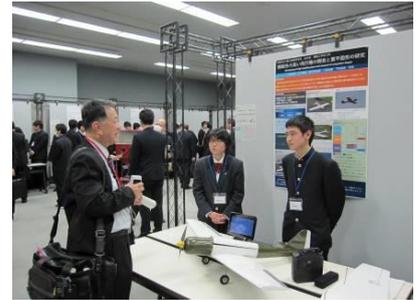
効果的な広報の在り方については、中学生やその保護者へ工業高校の持つ魅力を伝える広報活動として、まだまだ充実させていく必要がある。

2

課題研究発表会

工業系高校8校の各校代表生徒が、今年度取り組んできた課題研究等の成果をポスターセッションにより発表した。発表内容と表彰は次の通りでした。

	参加団体名（学科・部活等）		発表主題名	表彰
1	京葉工業高校	電子工業科	倒立振子ロボットの研究（セグウェイの製作）	
2	京葉工業高校	建設科	タリアセンの研究	
3	千葉工業高校（全）	工業化学科	AMAZING GLASS	
4	千葉工業高校（全）	電子機械科	ポップコーン製造器の製作	○
5	千葉工業高校（全）	電気科	超音波センサ車	
6	千葉工業高校（全）	情報技術科	電子管楽器の製作と研究	
7	千葉工業高校（全）	理数工学科	機動性の高い飛行機の開発と翼平面形の研究	
8	千葉工業高校（定）	機械科	古代鏡の製作	
9	市川工業高校（全）	機械科	サンドブラスト	
10	市川工業高校（全）	電気科	モノレール（昇降機）の製作	○
11	市川工業高校（全）	建築科	海の家設計（サザンビーチちがさきについて考える）	
12	市川工業高校（全）	インテリア科	この木何の木？（どの木材が工芸作品に適しているか？）	
13	清水高校	機械科	かまどベンチ	
14	清水高校	電気科	エレベータの製作	
15	清水高校	環境科学科	薬草茶を作る	
16	下総高校	航空車両整備課	風力発電の製作（水平軸）	
17	東総工業高校	電子機械科	ゴーカートの製作	
18	東総工業高校	電気科	電光掲示板の製作	
19	東総工業高校	情報技術科	ロボットハンドの製作	○
20	東総工業高校	建設科	屋根付きテーブル&ベンチ新設工事	
21	茂原樟陽高校	電子機械科	学校紹介PV作成	
22	茂原樟陽高校	電気科	水平を保つ装置	
23	茂原樟陽高校	環境科学科	香り付き石鹸	
24	館山総合高校	エレクトロニクス部	風力発電機の製作	



3

ポリテックビジョン in Chiba 2018 訓練研究・総合制作発表会～ポリテクカレッジ千葉～

会員であります「千葉職業能力開発短期大学校」様が主催の「ポリテックビジョン in Chiba 2018 訓練研究・総合制作発表会」が開催されました。2月5日の課題研究発表会で入賞した3チームが参加しましたが、大学校生に混ざりながら、堂々と一年間の研究成果を発表しました。

日 時	平成31年2月22日（金）8:30～17:00	
会 場	千葉職業能力開発短期大学校 千葉キャンパス	
主 催	千葉職業能力開発短期大学校	
発表テーマ	21件	
	千葉工業高校（全）電子機械科	「ポップコーン製造器の製作」
	市川工業高校（全）電気科	「モノレール（昇降機）の製作」
	東総工業高校 情報技術科	「ロボットハンドの製作」
		工業系高校より3チーム参加
	※当日は市川工業高校、千葉工業高校の2校が出席して発表。	



工業系高校人材育成コンソーシアム千葉事務局
 事務局長（千葉工業高校教頭）田口 英彦
 TEL 043-264-6251 FAX 043-268-5524